



とくしまお話を語る会 会報 No.216 号

於：徳島市立図書館 5階 おはなしのへや

3月

勉強会
12日

参加者 16人

初参加 3人

三木
谷上
山星
中村
山田
藤岡
榎山
こおり
佐々木
兵頭
中
渡辺
小野

会報係
小野



- 1. 旅人馬** 8分11秒 三木
「子どもに語る日本の昔話1」 こぐま社
☆好きな話で、今年度は3年生担当なので、語れたらと思います。
 - ・今年の干支に合った、季節感のあるお話。
 - ・お話の雰囲気（不思議な恐さがある）を大切に語られていた。
 - ・友人を助ける気持ちが伝わってきて、よいお話。同名の絵本もある。
- 2. 三人の糸つむぎ女** 11分38秒 山田
「子どもに語るグリムの昔話3」 こぐま社
☆以前語られているのをきいて、おもしろかったので。
 - ・気立てのよい娘の感じが出ていて、登場人物の個性が感じられた。
 - ・三人のおばさんの話す間がゆったりとして、可笑しみがあつた。
 - ・語り手によって、同じお話が違って見えて、新鮮だった。
- 3. かしこいモリー** 14分30秒 兵頭
「おはなしのろうそく1」 東京子ども図書館
☆好きなお話です。冬にしています。
 - ・モリー像をしっかりとらえていて、袋の中のモリーの言葉がよかった。
 - ・落ち着いて語っていたが、後半もう少しテンポよく語ったほうが良い。
 - ・どの学年でもよく聞くお話。
- 4. 「きげんのいいリス」から、お話3つ** 18分29秒 こおり
「きげんのいいリス」から トーン・テレヘン作 新潮社
☆51の掌編から、落っこちる話を3つ選んで、語ろうと試みました。
 - ・登場する動物は、同じ大きさだと説明があり、作者の発想に驚いた。
 - ・ゾウが木に登ったり、ハリネズミが宙に浮いて落っこちたり、天と地が逆さまになるような、自由奔放でいて平和で、楽しかった。
 - ・哲学的だと思った。



4 月

勉強会
9 日

参加者 13 人

初参加 2 人

三木
山田
兵頭
こおり
山星
藤岡
中
佐々木
小野

1. **かにかにこそこそ** 8 分 21 秒 山田
「おはなしのろうそく 17」 東京子ども図書館
☆じいさまの「かにかに こそこそ じききたぞ」の言葉にひかれました。
・「かにかにこそこそ・・・」の繰り返しが可笑しみがあって、楽しかった。
・穏やかな語りで、引き込まれた。これからの季節に良い。5、6 歳から。
2. **だめといわれてひっこむな** 5 分 5 秒 兵頭
「おはなしのろうそく 9」 東京子ども図書館
☆かわいいお話で好きなので覚えました。
・小ねずみの「チューチューチューどうするの？」の繰り返しが、可愛さと一生懸命さが伝わってきて、良かった。
・歌は楽しそうで、お話に合っていた。4 歳から。
3. **りんごの木** 4 分 38 秒
☆小さいときに、父がおしえてくれたはなし。
・りんごの木の、半分が美味しく、半分が毒という設定に驚き、内容にひきこまれた。考えさせられる深いお話だと思った。
・日本語にするのは大変と思うが、お話を一度文章にして、きちんと語ってほしい。
4. **銀河鉄道の夜 (5 章 天気輪の柱)** 5 分 26 秒 こおり
「宮沢賢治全集 (7)」 ちくま文庫
☆ジョバンニが銀河鉄道に乗る直前の短い章を語りたい。
・声量が豊かで、荘厳な情景がイメージできた。
5. **金の卵をうむめんどり** 5 分 29 秒
☆小さいときに、父がおしえてくれたはなし。
・お話の結末がどうなるのかと、引き込まれた。
6. **天人女房 (千年古木) 福島**の昔話 (遠藤登志子の語り) 17 分 35 秒 中
「へっぴり女房 (語りのあらすじ編)」
☆日本昔話としては珍しい不思議なよい話なので、皆さんの感想をお聞きしたかった。
・自然な語りで心地よく、話の展開が軽妙で、面白かった。

